

解説

Q1

- (1)①~③ 「…よりも~」は《比較級+than …》で表します。すべて、日本語に「よりも」があり、直後にthan があることから、 er のついた比較級を選びます。
 - ① oldの比較級 older は「年上の」という意味を表します。youngの比較級 younger は「年下の」という意味を表すので、 いっしょに覚えておきましょう。
- ② tallは、人や細長い建物などについて「(背が)高い」というときに使います。
- (2)①② 一般動詞の比較級の文はふつう《一般動詞(~)+副詞の比較級+than …》の形を使います。
- ①② 主語が3人称単数なので動詞にはsをつけることに注意します。
- ② 「早く起きる」は《get up early》で表します。副詞early「早く」の比較級は earlier です。
- (3) 長いつづりの形容詞の比較級の文は、《more +形容詞の原級 + than …》の形を使います。

Q2

(1)①~④ 「…(の中)でいちばん~」は 《the +最上級 (+名詞) + in [of] …》で表します。

- ②③ 「~(の中)で」は、あとに続くのが「場所や範囲を表す語句」の場合はinを、「allや複数を表す語句」の場合は of を使います。
- ④ 最上級のあとに名詞が続く形もあります。
- (2)①② 一般動詞の最上級の文はふつう《一般動詞(~) + the + 副詞の最上級 + in [of] …》の形を使います。副詞の最上級の場合は、最上級の前にtheをつけないこともあります。

② 「早く寝る」は《go to bed early》で表します。副詞early「早く」の最上級は earliest です。

(3) 長いつづりの形容詞 [副詞] の最上級の文は、《the most +形容詞 [副詞] の原級 + of [in] …》の形を使います。



解説

Q3

- (1)① うしろにthanがあるので、比較級の文です。
- ② 直前にtheがあるので、最上級の文です。

(2)①② wellの比較級はbetterです。

- (3)① 「…よりも~のほうが好き」は《like ~ better than …》で表します。
- ② 「(…の中で) ~ がいちばん好き」は《like ~ the best (in [of] …)》で表します。

Q4

- 「…と同じくらい~」は《as +形容詞[副詞]の原級+as …》で表します。「…と同い年」は《as old as …》で表します。また「…よりも年上」は《older than …》で表します。
- (2)①② 「…ほど~(し)ない」は《not as +形容詞[副詞]の原級+as …》で表します。
- ② 一般動詞の否定文。「…ほど~しない」は《don't[doesn't] +動詞の原形(~) + as +副詞の原級 + as …》で表します。

チャレンジ問題

- 前後にasがあるので原級のままにします。
- ② 《to eat》として名詞timeを後ろから修飾する形にします。「(朝ごはんを)食べるための時間」となります。
- ③ あとにthanがあるので比較級にします。hungryの比較級はyをiにかえてerをつけてhungrierとします。
- ④ 動詞stopのあとなので動詞のing形(動名詞)watchingにします。
- ⑤ 「~しようと努める」は《try to +動詞の原形》で表します。

⑥ 前にthe, あとにinがあるので, 最上級にします。earlyの最上級はyをiにかえてestをつけてearliestとします。

全訳

アユミはほかの家族ほどは早く起きませんでした。彼女は朝ごはんを食べる時間がなかったので,正午前はほかのクラスメートよりもおなかをすかせていました。彼女の母親は彼女に「あなたは夜遅くテレビを見るのをやめて,早く起きるように努めなければなりません。」と言いました。それで次の朝,彼女は家族の中でいちばん早く起きました! 彼女は家族といっしょに朝ごはんをとても楽しみました。